

## 公立病院改革プランの概要

|  |                 |   |       |        |        |       |    |
|--|-----------------|---|-------|--------|--------|-------|----|
| 団 体 名                                    |                 | さぬき市  |       |        |        |       |    |
| プ ラ ン の 名 称                              |                 | さぬき市民病院改革プラン  |       |        |        |       |    |
| 策 定 日                                    |                 | 平成 21年 3月 6日  |       |        |        |       |    |
| 対 象 期 間                                  |                 | 平成 21年度 ～ 平成 25年度   |       |        |        |       |    |
| 病院の現状                                    | 病 院 名           | さぬき市民病院   |       |        |        |       |    |
|  | 所 在 地           | 香川県さぬき市寒川町石田東甲387番地1  |       |        |        |       |    |
|  | 病 床 数           | 199床(一般病床195床、感染症病床4床)  |       |        |        |       |    |
|  | 診 療 科 目         | 内科、精神科、神経科、リウマチ科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、産婦人科、皮膚科、泌尿器科、こう門科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科   |       |        |        |       |    |
| 公立病院として今後果たすべき役割(概要)<br>(注)詳細は、別紙添付      |                 | 市民病院は、平成20年4月1日から平成25年3月31日までを計画期間とする「香川県第5次保健医療計画」に基づき、大川二次保健医療圏域における中核病院として、第二次救急医療機関、第二種感染症指定医療機関、地域災害医療センター及びへき地中核病院の指定を受け、高度・先進医療を担うとともに、地域における他の医療機関との協力・連携等により地域完結型医療を目指しています。 |       |        |        |       |    |
| 一般会計における経費負担の考え方(繰出基準の概要)<br>(注)詳細は、別紙添付 |                 | 地方公営企業法の規定に基づき、一般会計との協議によるルールを確立し、継続して負担することを原則とします。  |       |        |        |       |    |
| 経営効率化に係る計画                               | 財務に係る数値目標(主なもの) | 19年度実績  | 20年度  | 21年度   | 22年度   | 23年度  | 備考 |
|  | 経常収支比率          | 92.3%   | 97.2% | 100.3% | 100.7% | 92.5% |    |
|  | 職員給与費比率         | 73.1%   | 70.2% | 67.0%  | 67.0%  | 61.7% |    |
|  | 病床利用率           | 71.3%   | 76.8% | 82.3%  | 82.3%  | 90.0% |    |
|  |                 |   |       |        |        |       |    |
|  |                 |   |       |        |        |       |    |
|  |                 |   |       |        |        |       |    |
|  |                 |   |       |        |        |       |    |
|  |                 |   |       |        |        |       |    |
|  |                 |   |       |        |        |       |    |
| 上記目標数値設定の考え方                             |                 | 現在、新病院建設に向け、実施設計を策定しており、開院は、平成23年度を予定しています。<br>開院後の収支については、新病院の建物等の減価償却が開始されることや建設のための借入金の支払利息が発生すること等により開院後5年程度は、単年度最終損益の収支均衡は、難しいと見込んでいます。(収支黒字化の目標年度：28年度)                         |       |        |        |       |    |

|                               |                                      |  |  | 団体名<br>(病院名) | 香川県さぬき市<br>(さぬき市民病院) |      |        |  |
|-------------------------------|--------------------------------------|--|--|--------------|----------------------|------|--------|--|
| 公立病院としての医療機能に係る<br>数値目標(主なもの) |                                      | 19年度実績   | 20年度   | 21年度         | 22年度                 | 23年度 | 備考     |  |
|                               |                                      | 患者紹介率  | 19.2%  | 20%          | 21%                  | 22%  | 23%    |  |
|                               |                                      | 逆紹介率   | 11.3%  | 12%          | 13%                  | 14%  | 15%    |  |
|                               |                                      | 手術件数   | 862  | 870          | 870                  | 870  | 890    |  |
|                               |                                      | 臨床研修医受入人数  | 3  | 3            | 3                    | 3    | 3      |  |
| 経営効率化に係る計画                    | 数値目標達成に向けての<br>具体的な取組及び実施時期          | 民間的経営手法の導入   | ○外部委託については、受付業務、清掃業務等を既に委託により効率化を図っています。<br>○また、医療材料等の適正な在庫管理を行うため、平成18年度にSPC方式を導入し、経営改善に努めています。   |              |                      |      |        |  |
|                               |                                      | 事業規模・形態の見直し  | ○平成19年度に県立津田病院が廃止され無床診療所となったことから、それまでの入院診療機能や廃止された産婦人科等の外来診療機能を引き継ぎました。<br>○また、精神科医師の確保が困難となったことから精神病床190床をすべて廃止する一方、新病院建設に向け、人口減など外部環境の変化等に対応する適切な経営規模を検証した結果、一般病床を27床減床するなど、平成20年度には416床(一般222床、精神190床、感染4床)から199床(一般195床、感染4床)へと減床しました。   |              |                      |      |        |  |
|                               |                                      | 経費削減・抑制対策  | ○給与費の適正化に向け、特殊勤務手当を見直し、平成20年度から一部の手当の廃止又は減額を行い、特に医師の医務手当及び研究手当を大幅に見直しました。<br>○医師を除く全職員の給料の1%~10%を減額する給与費抑制策については、引き続き、平成23年度まで実施する予定です。<br>○今後も、適正な給与体系及び職員配置により、給与費を抑制するとともに、非常勤職員の活用を図ることで、効率的、効果的な人事管理に努めます。<br>○委託費については、委託内容の検討や契約形態の見直しを実施することで更に費用削減を図っていきます。   |              |                      |      |        |  |
|                               |                                      | 収入増加・確保対策  | ○未収金の発生防止と早期の回収に向けては、これまでも電話での督促や臨戸訪問を実施してきましたが今後も対応を強化し、引き続き継続的に実施することにより、未収金の削減に努めます。<br>○診療報酬の請求漏れを再点検するとともに、看護師等医療技術者への診療報酬研修会を企画するなど診療報酬の確保に努め、収入増を図ります。<br>○内視鏡センターを設置し、健診部門からの検査体制を充実させることにより収益の確保を図ります。<br>○糖尿病専門医が1名から2名体制になったこと、薬剤師、栄養士、看護師等から構成される糖尿病療養指導士が21名に増加する等糖尿病治療のスタッフが充実したことから、糖尿病治療プロジェクトチームを立ち上げ、教育入院や外来指導、糖尿病教室を開催しており、今後は、糖尿病センターを核として更なる糖尿病治療体制の充実を図り、患者数の増加を目指します。<br>○平成23年度開院予定の新病院においては、施設、設備及び医療器械を充実させ、病床利用率及び診療単価の上昇並びに手術件数の増加により収入の大幅な増加を目指します。 |              |                      |      |        |  |
|                               | その他                                  |  |  |              |                      |      |        |  |
| 各年度の収支計画                      |                                      | 別紙1のとおり  |  |              |                      |      |        |  |
| その他の<br>特記事項                  | 病床利用率の状況(一般)                         | 17年度   | 77.80%   | 18年度         | 78.00%               | 19年度 | 71.30% |  |
|                               | 病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等 | 平成20年度に精神科医師の確保が困難なことから精神病床190床の廃止や適正な病床数を見直すことにより、一般病床の27床を減床しています。今後の患者数の動向を注視しながら、引き続き適正な病床数を検討します。<br>施設の増改築計画については、平成20年度用地取得、実施設計策定、平成21年度解体工事、造成工事、本体工事着工、平成22年度本体工事完成、平成23年度開院の予定です。 |  |              |                      |      |        |  |

|                 |  | 団体名<br>(病院名)   | 香川県さぬき市<br>(さぬき市民病院)   |
|-----------------|--|--|--|
| 再編・ネットワーク化に係る計画 | 二次医療圏内の公立病院等配置の現況                          | 大川保健医療圏には、さぬき市民病院(199床)のほか、香川県立白鳥病院(150床)、香川県立白鳥病院附属津田診療所(無床。この診療所は、平成20年度末に廃止されますが、さぬき市が平成21年度からその業務を引き継ぎ、さぬき市立津田診療所として開設します。)の1病院・1診療所が所在しています。  |  |
|                 | 都道府県医療計画等における今後の方向性                        | 大川保健医療圏において、県立白鳥病院が今後の患者需要を織り込んだ病床数により新病院を建設中であり、当院においても今後の患者数等を見込み減床する等、医療圏内における診療科の偏在や病床の重複を避け、新病院建設に着手したところです。大川保健医療圏においては、平成18年度時点において3病院での医療提供体制(県立白鳥166床、県立津田60床、さぬき市民420床)から平成20年度までに2病院1診療所(県立白鳥150床、津田診療所0床、さぬき市民199床)に再編し、病床数を削減しています。 |  |
|                 | 再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要           | <時期>市民病院の状況<br>H19.8 一般病床4床減床<br>H20.6 精神病床廃止(190床)<br>H20.10 一般病床27床減床  | <内容><br>医師不足や今後の地域での患者需要を検討した結果、精神病床を全て廃止し、医療圏内における病床数に対する人口動向などを検討した結果、結果的に31床減床している。 |
| 経営形態見直しに係る計画    | 経営形態の現況<br>(該当箇所に☑を記入)                     | <input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法財務適用 <input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input type="checkbox"/> 地方独立行政法人<br><input type="checkbox"/> 指定管理者制度 <input type="checkbox"/> 一部事務組合・広域連合  |  |
|                 | 経営形態の見直し(検討)の方向性<br>(該当箇所に☑を記入、検討中の場合は複数可) | <input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法全部適用 <input type="checkbox"/> 地方独立行政法人 <input type="checkbox"/> 指定管理者制度<br><input type="checkbox"/> 民間譲渡<br><input type="checkbox"/> 診療所化 <input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行               |  |
|                 | 経営形態見直し計画の概要                               | <時期><br>平成22年度を目処  | <内容><br>現在は地方公営企業法の一部適用(財務適用)ですが、この経営形態を見直し、平成22年度を目途に地方公営企業法の全部適用に向けて取り組みます。          |
| 点検・評価・公表等       | 点検・評価・公表等の体制                               | さぬき市では、病院事業の適正かつ円滑な運営と健全な育成を図るため「さぬき市病院事業運営審議会」を設置しています。この審議会は、医師会、歯科医師会、薬剤師会、関連大学、住民、学識経験者、施設管理者等の代表者の外部有識者から構成されており、毎年1回(8月から9月)にこの改革プランの取組み状況及び評価を行います。また、この点検及び評価の結果は、さぬき市民病院のホームページ等で、公表することとします。   |  |
|                 | 点検・評価の時期                                   | 年1回(8月～9月ごろ)   |  |
| その他特記事項         |  |  |  |

(別紙)

|              |                  |
|--------------|------------------|
| 団体名<br>(病院名) | 香川県さぬき市(さぬき市民病院) |
|--------------|------------------|

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

| 区分   |  | 年度           |          |          |         |         |       |
|--|--|--------------|----------|----------|---------|---------|-------|
|  |  | 18年度(実績)     | 19年度(実績) | 20年度(見込) | 21年度    | 22年度    | 23年度  |
| 収  | 1. 医 業 収 益 a                               | 3,762        | 3,439    | 2,980    | 3,321   | 3,327   | 3,786 |
|  | (1) 料 金 収 入                                | 3,561        | 3,237    | 2,793    | 3,078   | 3,080   | 3,496 |
|  | (2) そ の 他                                  | 201          | 202      | 187      | 243     | 247     | 290   |
|  | うち 他 会 計 負 担 金                             | 31           | 26       | 32       | 75      | 75      | 75    |
|  | 2. 医 業 外 収 益                               | 284          | 394      | 410      | 277     | 277     | 279   |
|  | (1) 他 会 計 負 担 金・補 助 金                      | 261          | 302      | 359      | 229     | 229     | 229   |
|  | (2) 国 ( 県 ) 補 助 金                          | 3            | 1        | 1        | 1       | 1       | 1     |
|  | (3) そ の 他                                  | 20           | 91       | 50       | 47      | 47      | 50    |
|  | 経 常 収 益 (A)                                | 4,046        | 3,833    | 3,390    | 3,598   | 3,604   | 4,065 |
|  | 入  | 1. 医 業 費 用 b | 4,007    | 4,015    | 3,389   | 3,520   | 3,516 |
| (1) 職 員 給 与 費 c                                      |  | 2,559        | 2,513    | 2,091    | 2,225   | 2,230   | 2,335 |
| (2) 材 料 費  |  | 700          | 677      | 635      | 657     | 658     | 814   |
| (3) 経 費  |  | 562          | 654      | 523      | 533     | 533     | 548   |
| (4) 減 価 償 却 費  |  | 171          | 159      | 127      | 87      | 77      | 530   |
| (5) そ の 他  |  | 15           | 12       | 13       | 18      | 18      | 20    |
| 2. 医 業 外 費 用   |  | 153          | 139      | 98       | 67      | 62      | 146   |
| (1) 支 払 利 息  |  | 36           | 31       | 20       | 40      | 34      | 118   |
| (2) そ の 他  |  | 117          | 108      | 78       | 27      | 28      | 28    |
| 経 常 費 用 (B)  |  | 4,160        | 4,154    | 3,487    | 3,587   | 3,578   | 4,393 |
| 経 常 損 益 (A)-(B) (C)                                  | ▲ 114                                      | ▲ 321        | ▲ 97     | 11       | 26      | ▲ 328   |       |
| 特別損益   | 1. 特 別 利 益 (D)                             | 0            | 61       | 9        | 0       | 0       | 0     |
|  | 2. 特 別 損 失 (E)                             | 1            | 62       | 11       | 130     | 870     | 0     |
|  | 特 別 損 益 (D)-(E) (F)                        | ▲ 1          | ▲ 1      | ▲ 2      | ▲ 130   | ▲ 870   | 0     |
| 純 損 益 (C)+(F)  | ▲ 115                                      | ▲ 322        | ▲ 99     | ▲ 119    | ▲ 844   | ▲ 328   |       |
| 累 積 欠 損 金 (G)  | ▲ 948                                      | ▲ 1,270      | ▲ 1,369  | ▲ 1,488  | ▲ 2,332 | ▲ 2,660 |       |
| 不良債務   | 流 動 資 産 (ア)                                | 1,070        | 884      | 545      | 540     | 535     | 430   |
|  | 流 動 負 債 (イ)                                | 242          | 363      | 237      | 240     | 240     | 260   |
|  | うち 一 時 借 入 金                               | 0            | 0        | 0        | 0       | 0       | 0     |
|  | 翌 年 度 繰 越 財 源 (ウ)                          |              |          |          |         |         |       |
|  | 当 年 度 同 意 等 債 で 未 借 入<br>又 は 未 発 行 の 額 (エ) |              |          |          |         |         |       |
| 差 引 不 良 債 務 (オ)                                      |  |              |          |          |         |         |       |
| {(イ)-(エ)}-{(ア)-(ウ)}                                  | ▲ 828                                      | ▲ 521        | ▲ 308    | ▲ 300    | ▲ 295   | ▲ 170   |       |
| 単 年 度 資 金 不 足 額 (※)                                  | 91   | 307          | 213      | 8        | 5       | 125     |       |
| 経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$             | 97.3%                                      | 92.3%        | 97.2%    | 100.3%   | 100.7%  | 92.5%   |       |
| 不 良 債 務 比 率 $\frac{(オ)}{(ア)} \times 100$             | -22.0%                                     | -15.1%       | -10.3%   | -9.0%    | -8.9%   | -4.5%   |       |
| 医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$                 | 93.9%                                      | 85.7%        | 87.9%    | 94.3%    | 94.6%   | 89.1%   |       |
| 職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$ | 68.0%                                      | 73.1%        | 70.2%    | 67.0%    | 67.0%   | 61.7%   |       |
| 地方財政法施行令第19条第1項<br>により算定した資金の不足額 (H)                 | -  | -            | -        | -        | -       | -       |       |
| 地方財政法上の資金不足の割合 $\frac{(H)}{a} \times 100$            | -  | -            | -        | -        | -       | -       |       |
| 地方公共団体の財政の健全化に関する法律上の<br>資金不足比率                      | -  | -            | -        | -        | -       | -       |       |
| 病 床 利 用 率  | 78.0%                                      | 71.3%        | 76.8%    | 82.3%    | 82.3%   | 90.0%   |       |

(※)N年度における単年度資金不足額については、次の算式により算出すること。

○「N年度 単年度資金不足額」=「N年度の不良債務額」-「N-1年度の不良債務額」

・不良債務額が負の数となる場合(不良債務が発生しない場合)においても負の数で上記単年度資金不足額を算出する  
例)「22年度単年度資金不足額▲30百万円」=「22年度不良債務額▲20百万円」-「21年度不良債務額10百万円」

## 2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

| 区分                         |                              | 年度       |          |          |       |       |      |
|----------------------------|------------------------------|----------|----------|----------|-------|-------|------|
|                            |                              | 18年度(実績) | 19年度(実績) | 20年度(見込) | 21年度  | 22年度  | 23年度 |
| 収<br>入                     | 1. 企 業 債                     | 26       | 119      | 536      | 1,537 | 3,021 | 20   |
|                            | 2. 他 会 計 出 資 金               | 84       | 84       | 374      | 579   | 1,080 | 73   |
|                            | 3. 他 会 計 負 担 金               |          |          |          |       |       |      |
|                            | 4. 他 会 計 借 入 金               |          |          |          |       |       |      |
|                            | 5. 他 会 計 補 助 金               |          |          |          |       |       |      |
|                            | 6. 国 ( 県 ) 補 助 金             |          |          |          | 3     | 172   |      |
|                            | 7. そ の 他                     |          |          |          |       |       |      |
|                            | 収入計 (a)                      | 110      | 203      | 910      | 2,119 | 4,273 | 93   |
|                            | うち翌年度へ繰り越される<br>支出の財源充当額 (b) |          |          |          |       |       |      |
|                            | 前年度許可債で当年度借入分 (c)            |          |          |          |       |       |      |
| 純計(a)-(b)+(c) (A)          | 110                          | 203      | 910      | 2,119    | 4,273 | 93    |      |
| 支<br>出                     | 1. 建 設 改 良 費                 | 65       | 56       | 626      | 2,059 | 4,540 | 20   |
|                            | 2. 企 業 債 償 還 金               | 196      | 292      | 435      | 145   | 113   | 45   |
|                            | 3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金     |          |          |          |       |       |      |
|                            | 4. そ の 他                     |          |          |          |       |       |      |
|                            | 支出計 (B)                      | 261      | 348      | 1,061    | 2,204 | 4,653 | 65   |
| 差引不足額 (B)-(A) (C)          |                              | 151      | 145      | 151      | 85    | 380   | △ 28 |
| 補<br>て<br>ん<br>財<br>源      | 1. 損 益 勘 定 留 保 資 金           | 151      | 145      | 151      | 84    | 362   | 0    |
|                            | 2. 利 益 剰 余 金 処 分 額           |          |          |          |       |       |      |
|                            | 3. 繰 越 工 事 資 金               |          |          |          |       |       |      |
|                            | 4. そ の 他                     |          |          |          |       |       |      |
| 計 (D)                      |                              | 151      | 145      | 151      | 84    | 362   | 0    |
| 補てん財源不足額 (C)-(D) (E)       |                              |          |          |          |       |       |      |
| 当年度同意等債で未借入<br>又は未発行の額 (F) |                              |          |          |          |       |       |      |
| 実質財源不足額 (E)-(F)            |                              | 0        | 0        | 0        | 0     | 0     | 0    |

## 3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

|           | 18年度(実績)         | 19年度(実績)         | 20年度(見込)         | 21年度                | 22年度                | 23年度                |
|-----------|------------------|------------------|------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 収 益 的 収 支 | ( 0 )<br>254,691 | ( 0 )<br>290,416 | ( 0 )<br>351,771 | (70,486)<br>259,091 | (70,486)<br>259,091 | (70,486)<br>259,091 |
| 資 本 的 収 支 | ( 0 )<br>83,689  | ( 0 )<br>84,104  | ( 0 )<br>100,019 | ( 0 )<br>72,909     | ( 0 )<br>72,909     | ( 0 )<br>72,909     |
| 合 計       | ( 0 )<br>338,380 | ( 0 )<br>374,520 | ( 0 )<br>451,790 | (70,486)<br>332,000 | (70,486)<br>332,000 | (70,486)<br>332,000 |

(注)

1 ( )内はうち基準外繰入金額である。

2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰入金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいう。